

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	秘書広報課	事業No.	7
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	S25	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市情報化基本計画2013	
				飯田市政財政改革大綱	
				第5次飯田市男女共同参画計画	
法令・例規等					
事業目的	対象	全市民			
	意図	様々な情報提供媒体を使って行政に関する情報をわかりやすく提供します。			

2 事業内容

2年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・広報紙では、刻々と変化する新型コロナウイルス感染症関連情報を市民にお知らせすることに努めました。 ・テレビ広報では、分かりやすく、興味関心をひく番組制作に努めました。 ・月2回の定例記者会見、新型コロナに関する臨時記者会見を6回開催し、動画による市長メッセージの配信を積極的に行いました。プレスリリースの表現を工夫するなど、情報発信の強化・マスコミとの円滑な連絡の調整に努めました。 ・基礎世論調査では、ウェブサイトからの回答を推奨することにより回収数が増加し、全体の回収率が向上しました。		広報いいだ発行事業					16,162			
			いいだFM広報番組制作事業					16,672			
			テレビ広報制作事業					8,000			
			音声告知放送事業					9,359			
			市民意識調査					571			
			その他の経費				3,847				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	広報いいだ1日号の発行		部/号	35,600	34,400	34,400	34,100	34,100	33,600	33,600	33,300
	広報いいだ15日号の発行		部/号	34,700	33,600	33,600	33,300	33,300	32,800	32,800	32,600
	テレビ広報の制作		回/年	10	10	10	10	10	9	10	10
	ラジオ広報の制作(かざこし歳時記)		回/週	8	8	8	8	8	8	8	7
	ラジオ広報の放送時間(かざこし歳時記)		分/週		208		208		208	208	315
	市民意識調査回収率		%	50	44.2	50	45.3	50	41.4	50	48.8
2年度 決算 (千円)	予算額		55,634	特定財源内訳及び補足事項							
	決算額		54,611	(そ) 諸収入							
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	1,605								
一般財源		53,006									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	2	10	1	19,189	18,387	広報広聴費
2	1	2	1	2	10	2	33,385	33,384	広報番組制作放送委託費
3	1	2	1	2	10	3	652	571	市民意識調査事業費
4	1	2	1	2	1	3	2,408	2,269	会計年度任用職員人件費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・市政情報を幅広い年齢層に浸透させる必要があります。 ・市民から寄せられた意見・提言を市政に反映するとともに、コロナ禍における市民ニーズを積極的に把握し、市政に生かす必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・基礎世論調査の結果を踏まえ、個人の情報入手方法の変化に即した情報提供のあり方を検討します。また、基礎世論調査の方法についてモニター制度などの検討を行います。 ・やらまいか提言等の市政への意見・提言に迅速に対応します。							
次年度に向けての取り組み		・市からのお知らせのデジタル化(動画、WEB、SNS)を推進します。 ・やらまいか提言等の市政への意見、提言に迅速に対応します。 ・基礎世論調査において、市民意識の傾向等を把握する手法及びコロナ禍での意識や傾向を把握する質問を検討します。							